



甲南高等学校のGリサーチ

探求学習において工夫した点

所在	兵庫県芦屋市
	全日制普通科（男子校）
全校人数	高校：579名 中学：537名
クラス数	5クラス×6学年
主な進路先 （昨年度）	国公立大学：21 私立大学：146（うち甲南大96） 海外大学：4
ICT環境	WiFi全館完備(2019年度より) 中1～高3までiPad 高1～高3のグローバルクラスのみBYOD
SGHの取り組み	2016年度よりアソシエイト校 2021年度にSGHネットワーク加入
Eポートフォリオ	Classi（全校生徒）、Feelnote（グローバルクラスのみ）

グローバルプログラムとは

中1 中2 中3 高1 高2 高3

フロントランナー (2)

アドバンスド (3)

グローバル プログラム

フロントランナー 2クラス

アドバンスド 3クラス (グローバル : 1クラス)

探求学習（Gリサーチ）

高1（1）： 震災・復興と〇〇 をテーマにリサーチの
ノウハウを学ぶ

高2（2）： SDGsに関係する自分のテーマで研究する

高3（2）： SDGsに関係する自分のテーマについて解
決策を提案する

高1 (1) 震災・復興と〇〇をテーマに

1学期： インタビュー（阪神淡路大震災をテーマに）

- ・ 芦屋社会福祉協議会・芦屋市役所・芦屋ロータリーに協力要請し、
インタビューを受けてくれる人をご紹介いただく

協力していただいた方々：

- ・重村 啓二郎 さん(芦屋市議会議員)
- ・加納 多恵子さん(芦屋市社会福祉協議会 元会長)
- ・花岡 理事長(みどり地域生活支援センター)
- ・木口 一郎 さん(公益財団法人 木口福祉財団 元副理事長)
- ・天王寺谷 貴さん((天忠興芸株式会社 社長)
- ・上田 裕之 さん(芦屋市教育委員会 社会教育部)
- 市川 禮子さん(社会福祉法人 きらくえん 名誉理事長)
- 杉田 俱子さん(芦屋市身体障がい者協会 役員)
- 植田 英規さん(植田鋼業株式会社 社長)
- 杉山 清和さん(税理士法人神戸合同会計事務所 代表)
- 堀真 一郎 さん(株式会社堀萬昭堂 社長)
- 倉石 寛 さん(立命館大学稲盛経営哲学研究センター副センター長)



普段のつながりを活用
(ボランティア)

高1 震災・復興と
〇〇をテーマに
～2学期①～

(ZOOMでの) フィールドワーク
JTBの震災学習とコラボ



経済産業省資源エネルギー庁	処理水問題について
とみおかプラス 事務局長	復興について
浪江町商工会青年部長	風評被害について
相馬広域心のケアセンターなごみ	精神面ケアについて
富岡町 3.11 を語る会	ボランティアについて
経済産業省福島復興推進グループ	福島イノベーションコースト

高1 震災・復興と
〇〇をテーマに
～3学期～

共通する題材でグループを分け、
同級生に1時間の授業



カリキュラム外

- 3月9日に小学校で出張授業を実施
- この夏休み中も防災学習を小学校で実施予定



生徒の振り返り

私は今回、初めて長期的に行うプロジェクトに挑んだ。リサーチやプレゼンテーション準備をするにあたり、私の強みや弱点、プレゼンテーションの難しさに気づくことができた。

ポスター発表においては、先輩方や先生からの鋭い意見はとても参考（勉強）になった。また、質疑応答の際、先輩方や先生方とお話ししていく中、私は「安全」と「安心」の違いを身をもって学習することになった。

本当の意味で「リサーチをする楽しさ」を感じ学ぶことができた。

まとめ

普段のつながりを大事にする

行事と関連づける

発表の場を設ける

学校→校外→学校→校外